

TRW Koyo Steering Systems Co.

- TKS -

1. 会社概要

社名	TRW Koyo Steering Systems Co.	
所在地	米国テネシー州ヴァノア市 (ノックスビル市近郊)	
資本金	52百万ドル(TRW51% , 光洋精工49%)	
従業員	610名(98年9月末)	
業種	自動車用パワーステアリングギヤシステム, パワーステアリングホースアッシー 製造, 販売	
沿革	1988年4月	会社設立
	1990年7月	パワーステアリングギヤ 納入開始
	1991年8月	パワーステアリングホース 納入開始



TKS建屋

当社は、顧客の満足を第一に日本各社の高い品質要求を達成するため、日本異文化の融合、国際的な協調をベースに組織としてのビジョンを掲げました。

顧客の期待に対応した最適の現調品としての地位をめざし、

- ①高品質、効率化をめざしあらゆる面での改善努力を継続する。
- ②会社および個人の発展のためすべての従業員の技術、知識、活力が発揮できるようにする。
- ③シンプルな組織をめざす。
- ④社内での自由なコミュニケーションを奨励する。

このビジョンに向けて光洋精工、TRWは合併会社の各機能の役割分担に合意、生産方式は光洋の生産方式を採用。顧客の品質への期待に沿うべく製品技術、生産技術、品質保証は光洋精工がノウハウを供与し生産を開始しました。

当社は勤勉で勤労意欲の高い従業員に恵まれ、チーム主義のもと顧客の信頼を得て、この10年間順調に拡大してきました。

1990年7月にDiamond Star Motor(三菱、現MMMA)のギャラン用に納入を開始。以降1991年7月にSubaru(富士重)レガシー、同年8月にToyota Motor Manufacturing Kentuckyカムリ、1992年4月に日産アルティマ、New United Motor Manufacturing(トヨタ)とToyota Motor Manufacturing Canadaのカローラ/プリズム向けに納入を開始。1993年3月に累計出荷1,000千台を達成。1997年にはToyotaシエ



TKS全景

2. 会社の紹介

1980年代は世界経済の発展とともに、日本の自動車メーカーが米国市場販売を拡大し、それに伴う貿易摩擦に対応して各社が北米に生産拠点を設立した時代でした。

当社は、当初主としてそのアジア系自動車メーカーの北米工場向けに、パワーステアリングギヤシステムを製造するために設立されました。

当時日本の独立系ステアリングトップメーカーとして光洋精工は、日本の顧客の北米進出に対応すべく検討を進めていました。同様に世界の独立系ステアリングメーカーのTRW Inc.は、北米での新規需要への対応を検討中であり、両社の協議の結果、合併会社として当社をスタートさせました。

ナ, NUMMIタコマ, Hondaアコード, Isuzuロデオへの納入も開始し, 売上高170,450千ドル(215億円), 生産高はPSラック&ピニオンギヤ1,393千台, PSホースアッシー1,054千本となりました. 設立10周年を迎えた本年1998年以降, CAMI(スズキ)向け納入開始の他, 納入車種の拡大もあり, 2000年に向けてPSギヤ生産1,900千台を目標としております.

3. 地域の紹介

会社のあるヴァノア市は, アトランタの北約300km, テネシー州とノースカロライナ州との州境近く, アパラチャ山脈のふもととテネシー川渓谷にあり, テネシー州第三の都市ノックスビル市の郊外に位置しています.



ヴァノア市のCity Hall and Library

テネシーからノースカロライナにかけての南東部ベルト地帯へは, この10年間で日本からの進出も含め多くの自動車部品会社が工場を作りました.

テネシー州は別名Volunteer Stateとよばれております. この呼び名の由来は, テネシー出身で第七代大統領にもなったAndrew Jackson将軍が, 時の英国との戦いにおいてニューオーリンズ戦線にテネシー師団を送っていましたが, テネシー州知事のAaron BrownがメキシコのSanta Anaの友軍救出のため2,800名の義勇軍を募ったところ30,000人以上の志願者があったという史実からきています. 以降もこの伝統から戦時に多くの志願兵がテネシーから戦地に赴いたとのことで, 第一次, 第二次大戦時の1917, 1918, 1943年には, 学校でフットボールのチームが編成できないほどであったとのことです. この州の呼び名から, ノックスビルに本部のある地元テネシー大学もニックネームはVolunteersです. スポーツの試合があればスクールカラーのオレンジ色のなかでGo! Vols!と熱狂的な声援となります.

テネシーの州都ナッシュビルは, カントリーミュージックの故郷として週末には全国から多数の観光客が訪れます. ハンク・ウィリアムス・ジュニア, パスティーン・クライン, ドリー・パートンらが殿堂入りしている, カントリー&ウエスタンの殿堂や, 有名スターの店, 多くのスタジオ, ライブハウスがあり, 町中に溢れるカントリーミュージックに訪れた人たちは酔いしれています.



KNOXVILLE ダウンタウン

ナッシュビルから東へ約300km, 当社のあるヴァノア市周辺地域はMonroe郡といい, テネシー州とノースカロライナ州の州境アパラチャ山脈のThe Great Smoky Mountainsの山裾近く景色のきれいな田園地帯です. 山とうねる丘がLittle Tennessee River流域を包み込み, 比較的温暖な四季の気候とともに日本人にはなじみやすい地域です.



Monroe郡のCourt house

テネシー川渓谷は、ルーズベルト大統領のニューディール政策により、TVA(テネシー渓谷開発公社)による多数のダム建設、電力開発が行われ、教科書で学んだ記憶がある方も多いと思います。また広島に落とされた原爆を製造した原子力研究所のある、かつての秘密都市Oak Ridgeも近くにあり歴史の記録をとどめています。

Monroe郡を流れるThe Little Tennessee Riverも、TVAにより建設されたTellicoダムに塞き止められTellico Lakeというダム湖ができています。



Tellico Dam



Tellico Lake と TKS

近年の歴史に名を残すこの地域は、前史時代でも人々の生活の中心地でした。12,000年前からThe Little Tennessee River流域はインディアンが生活しており、特にこの地域はチェロキーインディアン文明発展の中心地でした。チェロキー族のリーダーで、チェロキー語表記を考案した言語学者のSequoyahの生誕地もヴァノア市のちかくにあります。

Tellico Lakeの上流数マイルにあるチェロキー族の村があったTanasiは、州名であるTennesseeの元になった地名です。

Monroe郡は20世紀初頭まで、農業、林業が中心の地域でした。農業の衰退とともに若年層の人口流出が続いていましたが、1979年にTellicoダムが完成しダム湖の周りに工業用地が造成され、企業誘致が進められました。当社はここに工場を建設し、現在この地域で3番目に大きな従業員数となり、地域の発展に大きく寄与しています。

筆者

大辻 孝*

T.OOTSUJI

* TRW Koyo Steering Systems Co.